

中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会  
情報・技術ワーキンググループ(第7回)

意見

田中沙弥果

p.25 の(イ)の単元名は「複数の情報技術を組み合わせた表現技能」ではなく、せめて単元の概要にある「エンジニアになって、社会問題を解決する IoT システムのモデルを開発して提案しよう」の方を採用するなど、生徒の興味関心に寄り添ったり、生徒が学ぶ意義を感じられるようにすることが大切であることがわかるように表現を工夫していただきたいです。

例えば、単に「地域の高齢者の運動に関わる問題」を扱おうという思考だけでなく、「公民で少子高齢化について学んだばかりで、生徒の関心が高まっているだろうから」「職場体験で、介護の仕事を経験した班のことに接続させると、学ぶ意義がより高まるだろう」などを、記載し、単元計画づくりの段階から、生徒の学びの動機づけを意識することが大切であるというメッセージを出していただきたいです。